

サル
オ
猿尾ってなに？

～研究者がご案内します～



「猿尾」とは、かつて川の洪水の向きを変えたり、勢いを弱めたりして堤防を守るために設置された治水構造物です。

時代ともにほとんどの猿尾は消失しましたが、今回、愛知川 Eco-DRR プロジェクトによる調査で、**愛知川中流域における「猿尾」の現存が再発見**されました。

始まったばかりの猿尾研究を、研究者自身がご紹介！自然と生きる先人の知恵に触れてみましょう。

**10月11日** (土)午後**1時30分**－午後**4時**

講演会の後、実際に猿尾を見学します



【会 場】 河辺いきものの森 ネイチャーセンター (東近江市建部北町 531)

【講 師】 小倉拓郎氏 (兵庫教育大学大学院学校教育研究科 社会学教科マネジメントコース・准教授)、
他 (愛知川 Eco-DRR プロジェクトメンバー)

【定 員】 30名 (要事前申込み・申込先着順)

【参加費】 500円 (資料代+保険代) 【持ち物】 水筒、汗拭きタオル、歩きやすい靴

【申込み】 下記の方法で **10月5日** ⑩ 正午までにお申し込みください

申込フォーム

<https://ttzk.graffer.jp/city-higashiomi/smart-apply/apply-procedure-alias/higashiomigaku2025-2>

お電話で申し込み

0748-24-5574 (博物館構想推進課)

※平日・午前8時30分から午後5時15分まで

主催

東近江市文化スポーツ部
博物館構想推進課

問合せ

月曜日～金曜日 **0748-24-5574** (博物館構想推進課)
土・日曜日・祝日 **0749-45-0011** (西堀榮三郎記念探検の殿堂)